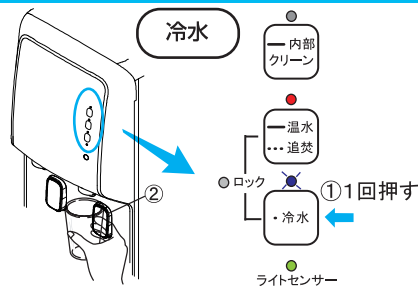


ご使用方法

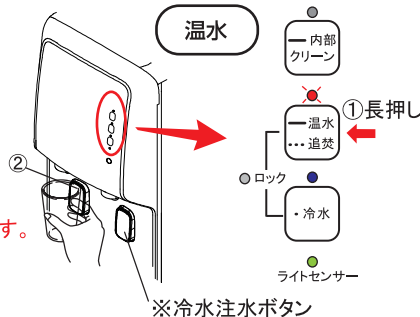
1) 冷水の出し方

タッチパネルの[冷水]を1回押すと①、COLD灯が点滅します。点滅している間に冷水注水ボタンを押すと②、冷水が出ます。



2) 温水の出し方

タッチパネルの[温水/追焚]を3秒以上長押し①するとHOT灯が点滅します。点滅している間に温水注水ボタンを押すと②、温水が出ます。
熱湯が出ますのでご注意ください。



チェックポイント

操作後、5秒間は再度注水ボタンを押すと熱湯が出ます。

※HOT灯点滅中に冷水注水ボタンを押すと直ちに湯が出ない状態にすることができます。

※冷水注水ボタン

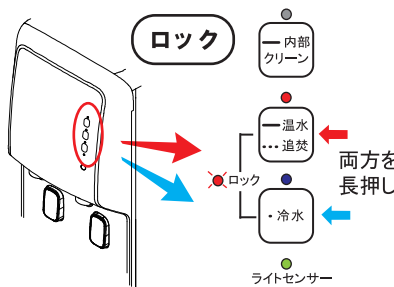


- ・温水を出す時はヤケドに注意してください。
- ・小さなお子様には使用させないでください。ヤケドの恐れがあります。
- ・ボトルが空になると、冷水は出ますが、温水は出なくなります。ボトルを交換すると、すぐにお湯が出ます。

注意

3) チャイルドロック

タッチパネルの[温水/追焚]と[冷水]を5秒間同時に長押しすると、全ての操作ができなくなります。(ロック灯が赤で点灯します)
解除する時はもう一度[温水/追焚]と[冷水]を5秒間長押ししてください。



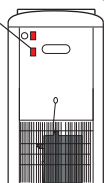
4) LIGHT SENSOR (ライトセンサースイッチ) について

LIGHT SENSORをONにする(ライトセンサー灯が緑色で点灯します)とお部屋の明るさを感じて、周囲が暗くなると、温水をOFFにして自動で節電します。そのため、明るくなった直後にはお湯がぬるい場合があります。LIGHT SENSORをOFFにすると、明るさに関係なく温水をご利用いただけます。

LIGHT SENSOR (ライトセンサースイッチ)

5) 操作音のOFFについて

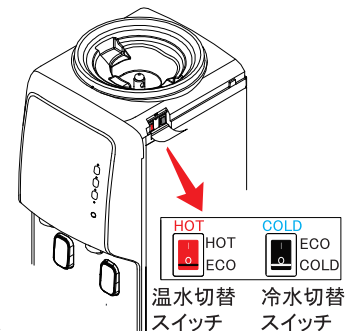
タッチパネルの[冷水]を5回連続押しすると操作音がOFFになります。もう一度5回連続押しすると操作音がONになります。



6) 温水・冷水切替スイッチの使い方

温水切替スイッチ	HOTモード	ECOモード
出湯温度	80~90°C	60~70°C
最大連続取水量	温水 約1.3ℓ(180mlのカップ約7杯)	

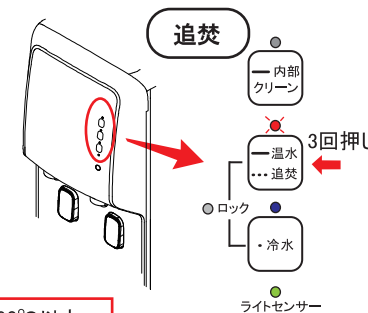
冷水切替スイッチ	ECOモード	COLDモード
運転モード	弱冷(4~12°C)	強冷(3~8°C)
COLD灯の色	緑色	青色
最大連続取水量	冷水 約1.3ℓ(180mlのカップ約7杯)	



- ・外出時や就寝時にECOに切替えると電気代の節約になります。
- ・温水切替スイッチをECOからHOTに変更すると、約15分で温水が設定温度になります。
- ・能力を超えて取水すると設定温度が得られなくなります。しばらくしてからご使用ください。

7) 温水の追焚(再加熱)

温水は一時的に90°C以上になるように追い焚きすることができます。タッチパネルの[温水/追焚]を3回連続押しすると、HOT灯が赤とオレンジで変色しながら点灯します。HOTモード状態から約3分。ECOモードから約15分で90°C以上になります。追い焚き中も採水できます。



8) HOT灯の色

HOT灯は温水の温度に応じて色が変わります。

温水温度	80°C以下	80°C~90°C	90°C以上
HOT灯の色	緑	オレンジ	赤

追い焚き中は赤とオレンジで色が変わりながら点灯します。

9) 内部クリーン

内部クリーンはウォーターサーバー内の冷水タンクに温水を循環させて殺菌を行い、内部を衛生的に維持します。週に1度を目安にご使用ください。

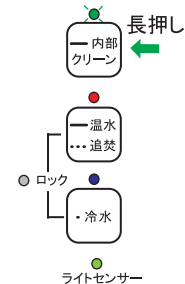
①操作方法

- ・ボトルに水が残っていることを確認してください。
- ・タッチパネルの[内部クリーン]を3秒以上長押しします。
- ・クリーン灯が点灯し、温水循環が開始します。
- ・内部クリーンを開始すると、温水は約2時間、冷水は約4時間使用できなくなります。
- ・作業終了後、冷水の温度が10°C以下になると、注水できるようになります。

②中断方法(内部クリーンを途中で中止する場合)

- ・内部クリーン中にタッチパネルの[内部クリーン]を3秒以上長押しします。
- ・冷水の温度が10°C以下になると、注水できるようになります。

内部クリーン



内部クリーンを2週間以上実施しないと、クリーン灯が点滅します。内部クリーンを実施してください。